



自治体国際化協会 北京事務所

CLAIR BEIJING

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR), BEIJING



クレア北京

事務所事業紹介

2025年度版



INDEX

クレア北京事務所概要	2
日中両国の地域間交流の推進・連携強化	4
地方自治体の中国での活動支援	6

経済交流の推進	7
JETプログラムの推進	8
中国の地方政府職員の日中への招聘・派遣	9

中国の地方政府への専門家の派遣	10
日中両国間の相互理解の促進に資する情報発信	11

クレア北京事務所概要

自治体国際化協会（Council of Local Authorities for International Relations : CLAIR/クレア）は、地方自治体の国際化事業を支援し、地域の国際化を一層推進することを目的に、1988年、地方自治体の共同組織（財団法人）として発足しました。クレアは、東京に本部・事務局を置き、世界の7つの主要都市（ニューヨーク・ロンドン・パリ・シンガポール・ソウル・シドニー・北京）に海外事務所を設置しています。1997年12月に開設された北京事務所では、中国政府および中国の地方政府等と連携しながら、次の活動に取り組んでいます。

- ① 地方自治体の中国での活動支援
- ② 日中両国の地域間交流の推進・連携強化（「日中地域間交流推進セミナー」の開催、経済交流の推進、中国の地方政府職員の日への招聘・派遣、中国の地方政府への専門家の派遣、JETプログラムの推進）
- ③ 日中両国間の相互理解の促進に資する情報発信
- ④ 中国の最新状況に係る研究

地方自治体と中国のつながり

【友好都市提携数】日中間の友好都市提携は1973年の神戸市と天津市の提携以来増加し、2025年4月末時点で381件に達しました。提携相手国別にみた地方自治体の友好都市提携件数としては、アメリカ合衆国に次いで第2位となっています。

【在中国自治体事務所数】地方自治体が職員を派遣している在中国の自治体事務所、関係機関の数は2025年4月末時点で42カ所あります。

在中国自治体事務所数

所在地	事務所数
北京	2
上海	22
大連	6
香港	7
その他	5

所長あいさつ

皆様、こんにちは。

北京事務所は1997年の開設以来、中国外交部、中日友好協会等の関係機関のご支援・ご協力をいただきながら、地方自治体の中国での活動及び中国の地方政府の日本での活動に対する支援、日本の地域の魅力の発信、地方自治体が必要とする中国に関する情報の提供、グローバル人材の育成など、さまざまな取組を通じて日中間の地域間交流を推進してまいりました。

当事務所としても、日中間の地域間交流が活発に行われ、相互理解が深まり、友好親善がさらなる進展を遂げる一年となるよう、関係機関の皆様とともに力を尽くしてまいります。今後とも当事務所を積極的にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



所長：山本 倫彦
（総務省）

職員紹介・派遣元紹介

次長：越智 一浩（愛媛県）

赴任1年目。事務所および職員の管理を担当しています。このたび中国、北京で働けることを嬉しく思っています。愛媛県は、多島美の瀬戸内海やリアス式海岸の宇和海、西日本最高峰の石鎚山などの豊かな自然をはじめ、四国八十八箇所のお遍路さんに代表される風土や文化、さらには、造船などのものづくりの技術力や、生産量全国一の柑橘類に代表される「愛」あるブランド产品など、魅力が盛りだくさんです。ぜひ一度お越しください。

所長補佐：白木 紀大（岐阜県）

赴任1年目。担当は日中地域間交流推進セミナー、日中韓3カ国地方政府交流会議など。岐阜県は、豊かな自然と歴史・文化が息づく魅力あふれる県です。世界遺産「白川郷」や名湯「下呂温泉」、戦国ゆかりの「岐阜城」など見どころが満載。飛騨牛や鮎料理などのご当地グルメも楽しめます。四季折々の美しい風景とともに、岐阜県の魅力をぜひ体感してください！

調査役：八木橋 直樹（東京都）

赴任1年目。担当は、日中地域間交流推進流セミナー、事務所業務の進行管理など。北京市の友好都市である東京は、江戸時代から受け継がれる「伝統」と最先端のカルチャー「革新」が共存している都市です。また、和食のみならず多様な食が集積し、ナイトタイム観光なども楽しめる場所でもあります。ぜひ東京の多彩な魅力を体験していたければ幸いです。

主任調査員：張 琛（ふりがな：チョウ・シン）

入所22年目。担当は、友好都市提携推進、海外自治体幹部交流セミナー、自治体職員協力交流事業、中国の関係機関との連絡調整や日本の自治体からの活動支援依頼など。日中地方間交流が各分野で盛んに行われつつ、着実な成果を上げております。この仕事に携わることができることを光栄に思い、日々頑張っています。

所長補佐：久保 尚慧（宮崎市）

赴任2年目。担当は観光展覧等訪日プロモーション事業、経理など。宮崎市は、令和6年4月1日市制100周年を迎えました。四季を通じて花や緑に囲まれ、宮崎牛やマンゴー、チキン南蛮、焼酎など「自然」と「食」が充実しています。また、広く青い空と太平洋を一望できる「青島」や「日南海岸」、地元の人と交流できる「ニシタチ」。宮崎市の魅力を味わえる場所は沢山あります。気候も人も「あたたかい」南国宮崎市へ是非お越し下さい。

調査員：朱 莹（ふりがな：シュ・エイ）

入所11年目。担当は、日中地域間交流推進セミナー、料理体験を通じた日本の魅力発信、事務所HPによる情報発信など。活発な民間交流は日中両国の相互理解を深め、友好関係に寄与すると考えますので、このような民間交流に携わることを光栄に思います。微力ながらも、日々の仕事を通じて、日中関係の改善、発展に貢献できればと思います。

所長補佐：岩下 純也（鳥取県）

赴任2年目。担当は自治体職員協力交流事業（LGOTP）、日本語学習者向け月刊誌『一番日本語』の記事編集など。鳥取県は日本海や中国山地に囲まれており、二十世紀梨、松葉ガニなど山の幸・海の幸ともに豊富です。また、「名探偵コナン」や「ゲゲゲの鬼太郎」の作者が当県出身であることから、漫画やアニメのPRも進めています。鳥取県のあふれる魅力をたくさんの方にお伝えしていきたいです。

調査員補：宮 静（ふりがな：キュウ・セイ）

入所7年目。担当は、JETプログラム関連事業、日中地域間交流推進セミナー、観光展覧等訪日プロモーション事業、専門家派遣事業、微信による情報発信など。日中関係は改善され、地域間交流が再び活発になりつつある中、岩手県でのJET経験などを生かして、微力ながら日中地域間交流、日中相互理解のために、少しでも役に立てることができれば嬉しいです。

所長補佐：廣瀬 智大（山梨県）

赴任1年目。担当は予算・決算・事業計画、海外自治体幹部交流セミナーなど。

山梨県は自然豊かな県でありながら、東京から電車やバスで1～2時間とアクセスが良好で、短い休暇でも訪れやすい場所です。富士山や温泉、果物やワイナリーなどが有名で、美しい自然や四季折々の景色、地元の美味しい果物や料理が楽しめます。一人でも多くの方に山梨県の魅力を知っていただけるよう、誠心誠意頑張ります。

運転手：菅 鉄栓（ふりがな：カン・テツセン）

入所25年目。事務所専属の運転手として、海外活動支援などの際のアテンドをサポートさせていただきます。皆さまに、安全かつスムーズに北京で活動していただけるよう、引き続き精一杯頑張っていきます。私のおすすめの北京の名所は、万里の長城、頤和園、潭柘寺です。



日中両国の地域間交流の推進・連携強化

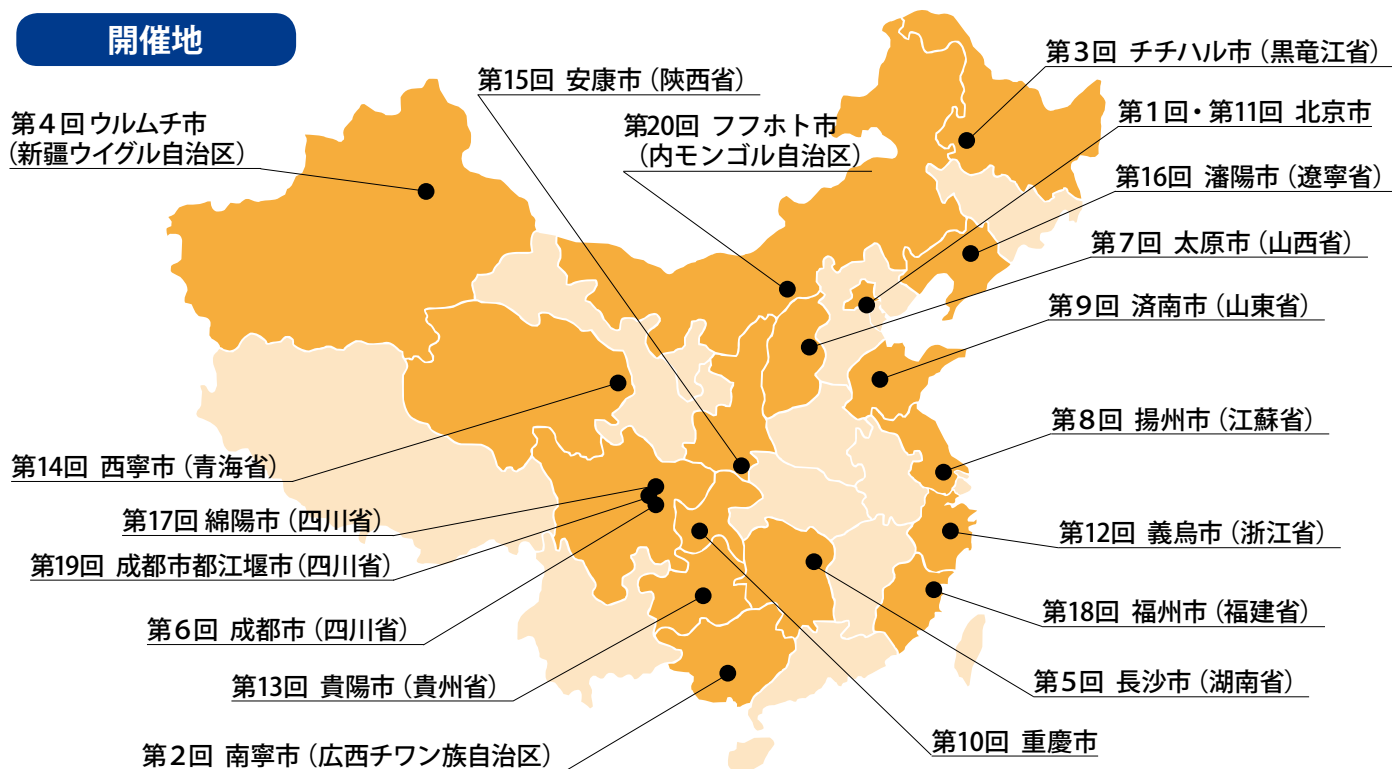
「日中地域間交流推進セミナー」の開催

日中両国の地域間交流を一層推進するため、中国外交部等の関係政府機関、地方政府、日本国大使館、地方自治体等と連携し、「日中地域間交流推進セミナー」を中国で毎年開催しています。日中それぞれの地方行政関係者が一堂に会し、議論を通じてお互いの理解を深めることで、日中地方政府間の対話をより強化するとともに、地方が抱える課題や解決のノウハウを共有することを目指しています。過去の開催地と開催テーマは次のとおりです。

開催地及びテーマ

開催	年度	開催地	テーマ
第1回	2002年度	北京市	なし
第2回	2003年度	南寧市（広西チワン族自治区）	アジア経済発展に向けての地方政府の役割
第3回	2004年度	チチハル市（黒竜江省）	東北アジア経済と地方政府の役割
第4回	2005年度	ウルムチ市（新疆ウイグル自治区）	相互にメリットのある新しいタイプの日中地域間交流
第5回	2006年度	長沙市（湖南省）	新たな日中都市間ネットワークの確立に向けて ～多都市間による日中観光交流の促進～
第6回	2007年度	成都市（四川省）	都市間連携による観光交流の拡大
第7回	2008年度	太原市（山西省）	日中の環境協力を地域から促進 ～日中の具体的互惠関係の構築～
第8回	2009年度	揚州市（江蘇省）	世界的な金融危機を受けて日中両国自治体が今後果たすべき役割 ～新たな形の地域経済振興及び経済交流促進の可能性を探る～
第9回	2010年度	済南市（山東省）	日中地域間文化観光交流の更なる推進に向けて ～地域が有する文化をはじめ資源を活用した観光交流の促進～
第10回	2011年度	重慶市	経済交流を通じた地域発展の展望
第11回	2012年度	北京市	新たな地域間交流の展開 ～地域から切り拓く日中の未来～
第12回	2013年度	義烏市（浙江省）	地域の特性に合った多様な都市の発展と展望
第13回	2014年度	貴陽市（貴州省）	イノベーションの活用と環境都市の創造
第14回	2015年度	西寧市（青海省）	新たな都市間交流の展開と展望～新旧シルクロードでつなぐ
第15回	2016年度	安康市（陝西省）	環境資源を活用した持続可能な都市発展のあり方 ～グリーン発展とエコツーリズム～
第16回	2017年度	瀋陽市（遼寧省）	協働による『幸福都市』の創造
第17回	2018年度	綿陽市（四川省）	新産業創出と企業誘致による持続的な地方の発展について
第18回	2019年度	福州市（福建省）	更なる地方協力と発展機会の共有
第19回	2023年度	成都市都江堰市（四川省）	新たな時代における日中両国の地方協力と交流 ～地域資源を生かした観光推進と地域経済の新たな発展～
第20回	2024年度	フフホト市（内モンゴル自治区）	共に描く地方発展の新たなビジョン ～イノベーション・グリーン発展～

開催地



2024年度開催実績

項 目	内 容
開催都市	内モンゴル自治区フフホト市
テ ー マ	共に描く地方発展の新たなビジョン ～イノベーション・グリーン発展～
主 催	自治体国際化協会
共 催	中華人民共和国外交部外事管理司、内モンゴル自治区外事弁公室
後 援	在中国日本国大使館、中国日本友好協会
参加者	日中双方の地方政府関係者等216名（日本側：68名、中国側148名）
日 程	2024年8月21日（水）～24日（土） 21日 在中国自治体事務所連絡会議、内モンゴル自治区主催レセプション 22日 本会議（基調講演、パネルディスカッション）、内モンゴル自治区PR交流会、JETプログラム経験者意見交換会、自治体国際化協会主催レセプション 23日 行政視察（伊利現代スマート工場、蒙草生態環境株式会社）特別視察（シラムレン草原） 24日 特別視察（大召寺）



あいさつをする安田充
自治体国際化協会理事長



あいさつをする邢玉春中華人民共和国外交部外事管理司副司長



藤原保幸伊丹市長による基調講演



講演中の参加者の様子



JETプログラム経験者意見交換会



伊利現代スマート工場での行政視察



地方自治体の中国での活動支援

海外活動支援

地方自治体が中国での活動を円滑かつ効果的に行えるよう、東京本部と連携しながら、訪問先の相談やアポイントメントの取付けなど、きめ細やかな支援を実施しています。

2024年度支援実績

● 自治体の海外活動支援：45件

支援例① 富山県による中国人民对外友好会訪問支援

支援例② 島根県へ現地の状況などをブリーフィング

支援例③ 宮崎県による青島ジャパンデー出展支援

支援メニュー例

- ① 訪問先や視察先の選定などの相談
- ② 現地の状況などの説明
- ③ イベントに対する人的支援
- ④ アポイントメントの取付け
- ⑤ 北京事務所職員の同行
- ⑥ 事務所スペースやパソコンなどの貸出し



愛媛県による
遼寧省政府表敬訪問



島根県訪問団へのブリーフィング



宮崎県による青島ジャパンデー出展支援



経済交流の推進

旅行博覧会等出展事業

訪日観光客誘致を一層促進するため、中国各地で開催される国際旅行博覧会等に地方自治体と連携してブースを出展し、地域の魅力をPRしています。

2024年度実績

イベント名	期間	場所
北京国際旅游博覧会 (BITE)	2024年6月14日～16日	中国国際展覧中心 (北京市)
中国国際サービス貿易交易会 (CIFTIS)	2024年9月12日～16日	北京国家会議中心 (北京市)
広東国際旅游産業博覧会 (CITIE)	2024年9月13日～15日	広州・中国進出口商品交易会展館 (広州市)
秋の交流会レセプション	2024年11月20日	在中国日本国大使館 (北京市)
中国国際旅行交易会 (CITM)	2024年11月22日～24日	国家会展中心 (上海市)
天皇誕生日祝賀レセプション	2025年2月25日	在中国日本国大使館 (北京市)



自治体PRを行う様子 (BITE)



パンフレットを求める来場者 (CITIE)



抽選会でにぎわうブース (CITM)



多くの人でにぎわうブース(天皇誕生日祝賀レセプション)

国際交流員による高校生向け中国文化講座 (佐賀県)

JETプログラム

JETプログラムの推進

JETプログラムとは、「語学指導等を行う外国青年招致事業」(The Japan Exchange and Teaching Programme)の略称で、海外の青年を日本に招致して地方自治体等で任用し、地域の国際交流の推進と外国語教育の充実を図る事業です。1992年に始まった中国からのJETプログラムへの派遣は2025年に34年目を迎え、派遣人数はのべ1,513人となりました。多くのJETプログラム経験者が日中友好の架け橋として、各分野で活躍しています。

JETプログラム経験者意見交換会

中国各地のJETプログラム経験者との連携強化、JETプログラム経験者同士のネットワーク構築をサポートするため、中国各地で意見交換会を開催しています。

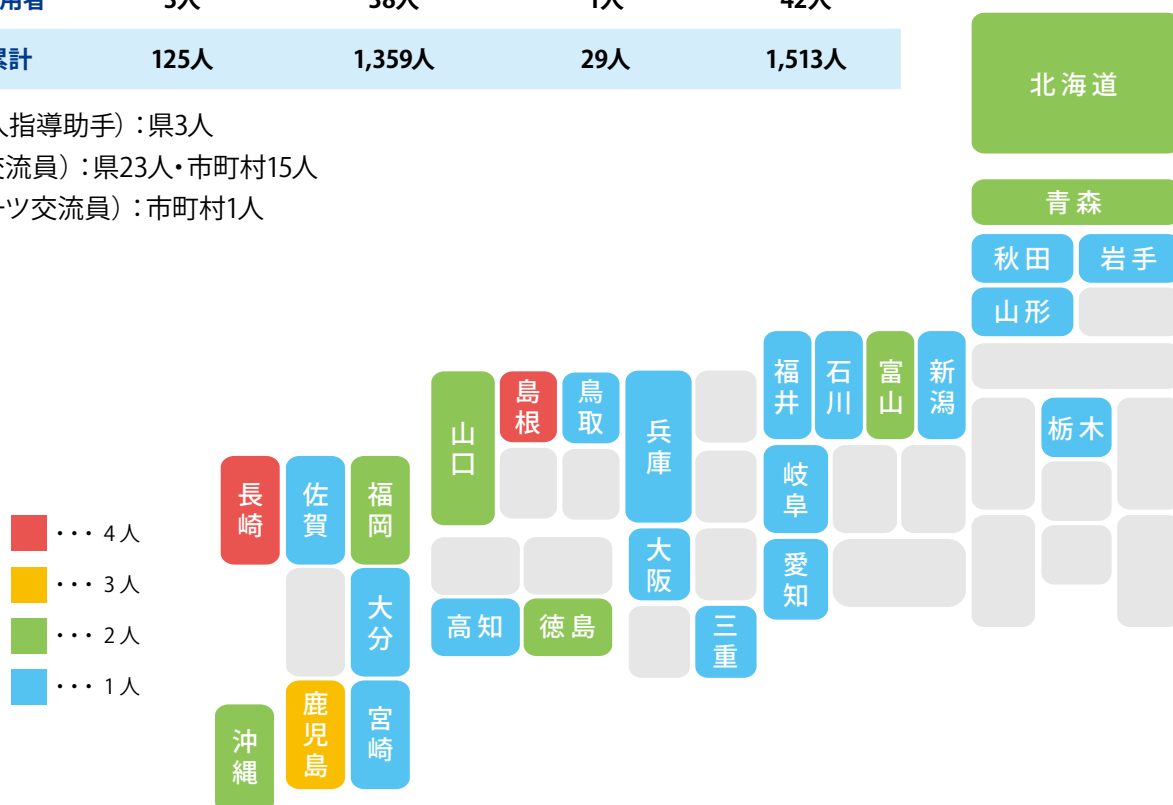
2024年度任用状況

	ALT (外国語指導助手)	CIR (国際交流員)	SEA (スポーツ交流員)	合計
2024年度任用者	3人	38人	1人	42人
派遣人数累計	125人	1,359人	29人	1,513人

ALT (外国人指導助手) : 県3人

CIR（国際交流員）：県23人・市町村15人

SEA（スポーツ交流員）：市町村1人





中国の地方政府職員の日本への招聘・派遣

自治体職員協力交流事業 (LGOTP)

中国の地方政府職員を日本の地方自治体が研修員として受け入れ実践的な研修を行う「自治体職員協力交流事業」(Local Government Officials Training Program in Japan)を1996年度から実施しています。研修員は地方自治体のノウハウや技術等を習得するとともに国際化施策等への協力を通じて地域の国際化を推進しています。

2024年度実績

派遣先	派遣元	研修分野
岩手県	遼寧省大連市	経済交流
岐阜県高山市	麗江省	医療
滋賀県東近江市	湖南省常德市	地方自治体行政
鳥取県	吉林省	商工行政、国際行政
大分県	湖北省黄石市	行政事務、地域振興

友好都市間の交流などに幅広く活用され、2024年度までにのべ522人が派遣されています。



観光分野の研修(大分県)

海外自治体幹部交流協力セミナー

中国の地方政府幹部職員等を日本に招聘し、地方自治体で地方自治の現状と課題について意見交換を行い、地方行政施策に対する理解を深めてもらう「海外自治体幹部交流協力セミナー」を1995年度から実施しています。受入先の地方自治体における地域の視察や文化体験を通して、地域間交流の契機とすることも目的の一つです。



金剛峯寺(和歌山県)を視察する参加者

2024年度実績

期間：2024年11月11日(月)～11月15日(金)

テーマ：世界遺産を活かした和歌山県の観光政策について

<概要>

- セミナー(東京都)：日本の地方自治制度についての講義など
- 地方交流事業(和歌山県)：行政説明、視察、意見交換など

2024年度までにのべ161人の中国地方政府幹部職員等が日本の各地を訪問しました。



自治体国際協力専門家派遣事業

中国の地方政府からの要望に応じて技術指導や人材の育成等を行う「自治体国際協力専門家派遣事業」を1998年から実施しています。農業、林業、環境保全、土木、都市計画、医療、教育等の分野の専門家（地方自治体職員、同OB等）を中国の地方政府に派遣しています。

2024年度実績

期間	派遣先	分野	専門家
2024年6月21日～30日	雲南省	農業：イチゴの育苗	元三重県職員
2024年10月14日～21日	雲南省	農業：施設農業	宮城県職員

2024年度までに、のべ105人の専門家を中国各地に派遣しています。



技術指導の様子（雲南省）



意見交換会の様子（雲南省）



施設の様子（雲南省）



専門家による指導の様子（雲南省）



日中両国間の相互理解の促進に資する情報発信

メディア、大学等との連携

豊富な研究資源を持つ中国の大学との連携を重視し、大学等における講義の実施や中国人大学生のインターンシップ受け入れ等の交流を行っています。また、雑誌等の中国のメディアとも積極的に連携し、日本の地域情報を中国に発信しています。

①北京市内の大学等における講義実施



北京大学政府管理学院における北京事務所長の講義

②中国の大学出版社と連携した地域の観光情報の発信



月刊誌「一番日本語」(※)に日本各地の観光情報を連載
(※)日中両言語を併記した日本語学習誌として、
中国最大の発行数を誇る雑誌

中国での情報発信

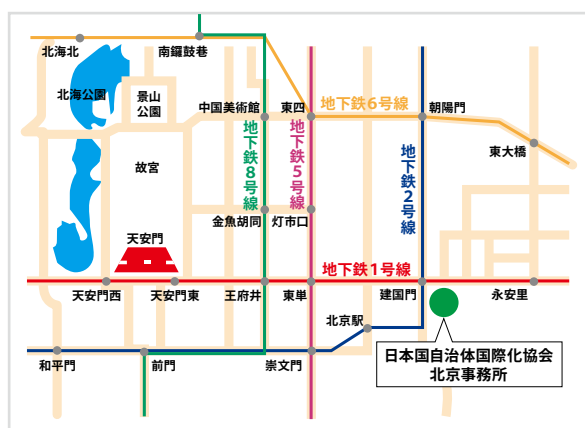
北京事務所ではホームページのほか、中国で普及しているSNSである「微信」に公式アカウントを開設しており、日本の地方自治体情報や観光、イベント、JETプログラム等に関する情報を中国国内で情報発信しています。



公式微信サイト

中国の最新状況に係る研究

中国の行財政に関する冊子、諸資料等に基づき、「中国の地方行財政制度」(2024年3月改訂)を刊行しています。また、特定のテーマについての研究結果は、「クリアレポート」としてまとめています。



日本国自治体国際化協会 北京事務所

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR), BEIJING

住所: 〒100022 中国北京市朝陽区建国門外大街甲26号 長富宮并公楼503室

TEL: +86-(0)10-6513-8791 FAX: +86-(0)10-6513-8795

E-mail: clairbj-jp@clair.org.cn

URL: <http://www.clair.org.cn>

一般財団法人自治体国際化協会

Council of Local Authorities for International Relations (CLAIR)

住所: 〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7相互半蔵門ビル

代表 TEL: +81-(0)3-5213-1730 FAX: +81-(0)3-5213-1741

URL: <http://www.clair.or.jp>

表紙写真:

北京市 CBDの夜景 (左上)、海南省瓊海市 博鳌禅寺万仏塔 (右上)、
湖北省武漢市 鸚鵡洲長江大橋 (左下)、広西省桂林市 漓江とカルスト山地 (右下)



公式微信サイト